

2020年5月7日

各位

株式会社リボミック
(コード番号：4591 東証マザーズ)

米国 RBM-007 第Ⅱ相臨床試験の患者登録再開について

このたび、当社が米国で進めているRBM-007第Ⅱ相臨床試験（対象疾患：滲出型加齢黄斑変性）につき、新型コロナウイルスの流行を受けて一時的に中断していた新規患者登録の再開を決定し、治験実施施設に対して米国現地時間5月6日付で通知いたしましたのでお知らせいたします。

新規患者登録は、地域の各種規制下でこれが認められ、かつ責任医師が被験者の安全性を確保可能と判断した施設において進められます。

以上

RBM-007について

線維芽細胞増殖因子2（FGF2）の機能を阻害するアプタマーで、加齢黄斑変性における血管新生と瘢痕形成を同時に抑制する新規な薬理作用を有することが非臨床試験で示されています。現在、米国において、第Ⅱ相臨床試験が行われております（<https://clinicaltrials.gov/ct2/show/NCT04200248>）。

【本件に関するお問い合わせ先：経営企画部 03-3440-3745】

本リリースに記載されている医療用医薬品(開発品を含む)の情報は、当該製品を宣伝・広告するものではなく、投資家への情報開示を目的とするものであり、その製品化を保証するものではありません。